

たねやま種雄牛だより

Since 2004.4

速報

最新 種雄牛育種価

令和6年4月、県内から出荷された枝肉成績を基に（公社）全国和牛登録協会が評価した育種価の結果をお知らせします。

推定育種価の対象となる民間有及び他県有を含む種雄牛 3,171頭のうち、「^{きくみしょうへい}菊美翔平」が脂肪交雑で第1位、「^{ふくたろうさん}福太郎3」が脂肪交雑で第4位、バラの厚さで第1位となり、他の県有種雄牛も枝肉重量、バラの厚さ及び脂肪交雑で概ね高い評価となりました。

※ 記事の詳細は来月号に掲載します。また、繁殖雌牛の最新育種価情報を6月子牛市場から相談窓口で提供予定です。

略号	名号	登録番号	得点	枝肉重量	ロース芯	バラ厚	皮下脂肪厚	歩留基準値	脂肪交雑
I黒169	安久勝晃	黒原 5944	83.3	B	B	C	A	B	B
I黒178	飛良智	黒 15241	82.6	H	B	B	C	C	B
I黒184	百合雲	黒原 6216	83.8	H	C	C	C	C	B
I黒185	結乃宝	黒 15345	82.1	C	C	C	B	C	C
I黒187	百合花智	黒原 6216	83.1	H	C	H	C	C	H
I黒188	星乃栄	黒原 6217	84.5	H	B	H	C	C	B
I黒190	菊百合福	黒原 6218	83.3	C	C	B	C	C	A
I黒194	美津貴	黒原 6313	83.4	B	A	A	C	B	H
I黒198	福太郎3	黒原 6389	84.5	H	B	H	C	C	H
I黒199	菊美翔平	黒 15705	82.1	H	B	H	C	C	H

※ アルファベット表記は、「H」:上位10%、「A」:上位11~25%、「B」:上位26~50%、「C」:50%未満

令和6年度 現場後代検定スタート!!

今年度、^{みつのぐも}「**光乃雲**」、^{かつよしくに}「**勝美国**」及び「^{まりはや}**真里隼**」の現場後代検定を開始します。

4月12日はJA全農いわて中央家畜市場で「光乃雲」、5月7日には県南市場で「勝美国」の現場後代検定調査牛あっせん会が開催されました。あっせん会では、産子の発育や父牛から受継いだ体型的な特徴などを確認し、それぞれ20頭の調査牛を選抜しました。「光乃雲」産子及び「勝美国」産子のおもな特徴は次のとおりです。

「光乃雲」 優点：前中後軀、品位、斉一性、皮膚ゆとり、乳徴
惜点：肩、腿の厚さ、長脚

「勝美国」 優点：発育、体伸、皮膚、被毛、骨味
惜点：体深、尻、下腿、長脚

5月10日には中央家畜市場で「真里隼」の調査牛あっせん会が開催され、今年度すべての現場後代検定がスタートします。

調査牛は、肥育農家に引取られ、去勢牛は29か月齢、雌牛は32か月齢までおよそ2年間肥育されます。

検定成績の判明は令和8年春頃になる予定です。



検定中の「光乃雲」調査牛(種山畜産研究室)



～種山の情報誌・SNSはこちらのQRコードからチェック～
← 【たねやま種雄牛だより】【子牛市場成績】のバックナンバー
Facebook アカウント“いわて畜産振興ネット” →

